



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社 小森コーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 持田 訓  
(コード番号 6349 東証プライム)  
問合せ先 執行役員管理本部長 橋本 巖  
(TEL 03 - 5608 - 7826)

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、2022年6月20日開催予定の第76回定時株主総会に付議することを決議しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年10月28日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
一株当たり配当金	41円00銭	20円00銭	10円00銭
配当金総額	2,245百万円	—	561百万円
効力発生日	2022年6月21日	—	2021年6月23日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、長期的展望に立ち、経営基盤の充実と将来の事業拡大のための内部留保の確保を念頭に置きながら、株主の皆様に対し安定かつ充実した利益還元を継続的に行うことを最重要課題の一つと認識しております。また、2021年5月に公表の第6次中期経営計画（修正）では総還元性向を80%以上（予期せぬ特別損益の発生如何では、その発生の理由等を個別に判断して、還元額を考慮させていただきます）としております。

当期の期末配当金については、売上の増加や販管費の抑制、および為替レートが想定より円安で推移したことなどから予想より増益となったことや、事業の効率化の過程で発生した事業用土地の売却益3,688百万円を含んでいることもあり、2021年10月28日に公表した期末配当予想を21円増額した一株当たり41円として、2022年6月20日開催予定の第76回定時株主総会に付議する予定です。親会社株主に帰属する当期純利益6,158百万円には、過年度損失に対する税金費用の調整分1,076百万円が含まれておりますが、この調整は過年度損失に対するものであり配当の対象とはしておりません。

なお、期末配当金を41円とした場合、昨年11月にお支払いした15円の間配当金と合わせ、通期の配当額は1株当たり56円、総額3,088百万円となる予定です。また、昨年12月1日に公表しました自己株式の取得は、2022年4月1日に999百万円の実績で終了しており、配当金と合算した株主還元の総額は4,087百万円の予定です。

#### (参考) 年間配当の内訳

基準日	一株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	15円00銭	41円00銭	56円00銭
前期実績 (2021年3月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭

以上